

令和8年度 調布市立第六中学校 授業改善推進プラン

学校の教育目標	
○自ら学び、考える生徒 ○命を大切にする生徒 ○何ごともやりぬく生徒	
目指す学校像(ビジョン) 例)学校像, 教員像, 児童・生徒像	
○自ら学び、考える生徒 → 主体的で創造的な思考力を育成する。 ○命を大切にする生徒 → 人権尊重の精神、道徳性を養う。 ○何ごともやりぬく生徒 → キャリア教育を充実させ、自己実現能力を育成する。	
ビジョンの設定理由 (本校の現状と課題)	本校は素直で、何事にも真面目に取り組める生徒が多い。学校は、生徒の自立的な学びを目指し、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に展開しながら、生徒が主体的に学習を調整できる力を育成することが必要である。また人権教育および道徳教育を重視し、教育活動全般を通して豊かな心を育成する。

教科	目指す学校像(ビジョン)を基にした育成したい資質・能力	資質・能力を育成するための具体的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> ① 言語運用の素地となる能力を育成するために、ICTを有効活用し、プリント教材も効果的に活用して、漢字、古典、文法など「知識・技能」の定着を図る。 ② 学び方や学ぶ内容を選択したり、言語活動を通し意欲・関心を高めたりしながら、言語の運用能力を深め「思考・判断・表現」を育成する。 ③ 授業や単元ごとの「振り返りシート」を活用して、「主体的に学習に取り組む態度」を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 授業で既習漢字と新出漢字の復習を繰り返し行うとともに、口語文法、古文のリズムや読み方、漢文の語法、文学史など基礎からの学びを深め、演習を繰り返すことで「知識・技能」の定着を図る。 ② 言語活動を通して課題を発見し、解決する言葉の力を育む。学びの方法を選択し、韻文や小説などの創作文や、作品論などの説明文などの表現文作成活動を通して、言葉の感性を磨き、思考力・表現力を培う。 ③ 授業や単元ごとの学習目標を確認し、「振り返りシート」で学習を振り返り、理解できたこと、今後の課題を確認しながら「主体的に学習に取り組む態度」を身に付ける。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ① 現代社会の諸課題について自分事として捉え、課題解決に向けて探求していく力を育成する。 ② さまざまな場面で選択する機会を設け、一人一人が興味関心や特性に応じた学習を主体的に進める力を育成する。 ③ 「振り返りシート」を活用し、自分の学びを振り返った上で、粘り強く学習に取り組む力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 「個人で思考→意見の共有→個人でまとめ」のサイクルを繰り返し、様々な意見や資料にふれながら自らの意見をまとめていく自己調整する時間を設定する。 ② 課題提出の形を極力制限せず、自由な形で取り組むことができるようにする。単元や一単位時間の中で自由進度学習を導入し、生徒それぞれが自分に合った形で学習に取り組めるように環境を整備する。 ③ 各自がさらに良い振り返りを行えるように、振り返りシートをお互いに共有し、生徒同士でもお互いにアドバイスができるような時間を設定していく。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ① 個に適した学習形態を選択することで、主体的に学習する態度を育成すると共に、基礎・基本の定着を図る。 ② 数学を発見する楽しさや、考えを交流させる楽しさを育成する。 ③ 単元テストや定期テストの振り返りや間違い直しをすることで、学習を自己調整する能力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 授業の中で、「個人で学習」「先生と取り組む」「生徒同士で協働する」を選択するタイミングを設けることで、生徒が自ら学び方を選択する機会を設ける。 ② 対話を重視した授業展開にすることで、班やグループで話し合い活動を行う時間を設ける。 ③ 振り返りシートに「わかったこと、わからなかったこと」を記入することで、自分の課題を明確にし、間違い直しをすることで、自己の学習を調整させる。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ① 生徒の興味関心を高める教材および実験を充実・活用させ、基礎的・基本的な「知識・技能」の定着を図る。 ② 個別最適な学び、協働的な学びの一体化を目指し、自由進度学習を活用しながら「思考力・判断力・表現力」を育成する。 ③ 振り返りシートを活用し、自分の学びを振り返った上で、「計画的に粘り強く学習に取り組む態度」を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 実験や観察等の体験活動や学習内容と身近な事象と関連付けることにより科学的思考力の向上を図る。また、単元テストや小テストを活用し、基礎・基本の定着を図る。 ② 授業や実験の中で課題を設定し、小グループ等で話し合いや学び合いに取り組みさせる。また、ICTによる発表や表現を活用し、互いの考えを深め合う機会を増やす。 ③ 授業の中で振り返りシートを活用し、個々の理解度を教員、生徒双方で把握することで、こちらからのフィードバックも適宜行いながら、生徒がより主体的に取り組めるようにする。

<p>音楽</p>	<p>① 毎時間の振り返りにより「主体的に学習に取り組む態度」を育成する。</p> <p>② 個別最適な学び、協働的な学びの一体化を実現する。</p> <p>③ 考えや意見を効率的に共有し、協働的な学びを推進する。</p>	<p>① 毎回の授業でワークシートを用いた振り返りを行い、生徒自身が自らの学びを振り返るようにする。</p> <p>② 個別の時間と協働の時間、どちらも選べるような器楽の練習機会を設定する。</p> <p>③ Classroom やミライシードを活用して考えや意見の交流を円滑に進められるようにする。</p>
<p>美術</p>	<p>① 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実。</p> <p>② ICT 機器の有効な活用</p> <p>③ 主体的に学習を調整する場面の設定。</p>	<p>① 題材において、生徒自身が自ら選択する場面、協働制作や相互鑑賞の場面を設定し、他者と協調、協力する場面を設ける。</p> <p>② 描画アプリ、写真アプリの活用、ポートフォリオ機能を使用した振り返りを行う。</p> <p>③ 授業振り返りの場面で進度の目安を示すことによって見通しを示し、生徒が自ら調整して学習する場面を設ける。</p>
<p>保健体育</p>	<p>① 個々に課題を設定し、基本的な知識・技能の定着を図る。</p> <p>② ICT 機器を活用し、課題を発見する力や、その課題を解決するための思考力、判断力、表現力を育成する。</p> <p>③ 個別最適な学習と協働的な学習を組み合わせることで、主体的・対話的に学ぶ姿勢を育成する。</p>	<p>① 個々の能力に応じた課題を設定し、その課題を達成するために必要な取り組み方やポイントを ICT 機器を用いながら提示し、知識・技能を習得できるようにする。</p> <p>② iPad を積極的に活用し、客観的に自分の動きを捉えられるようにする。また iPad を活用しながら教え合いの場を設けることで、自身の課題に気づく力や課題解決能力を伸ばす。</p> <p>③ ペアやグループでの教え合いを基本としながら、個々の能力に応じた課題に取り組む時間も設定し、一人ひとりが目標をもって取り組めるようにする。</p>
<p>技術・家庭</p>	<p>【技術】</p> <p>① 主体的に学習に取り組む態度の育成</p> <p>② 技術の見方・考え方を働かせた問題解決能力の育成</p> <p>【家庭】</p> <p>① 主体的、対話的に学ぶ姿勢。</p> <p>② 生活の中の課題発見とその解決能力の向上</p>	<p>【技術】</p> <p>① 他者と関わりから、自身の考えを深めるために ICT 機器の活用を工夫して取り入れる。</p> <p>② 身近なものを例にして、学習に取り組むための教材選定</p> <p>【家庭】</p> <p>① 自分たちで見通しをもって学習に臨めるようにし、思考力や判断力を身に付けさせる。</p> <p>② ICT 教材や工夫した教材を準備し、個に応じた授業内容にする。</p>
<p>外国語 (英語)</p>	<p>① 指導者、学習者がともに ICT 教材を積極的に活用し、主体的に問題解決に取り組む力</p> <p>② 既習事項を活用して自分のことや伝えたいことを表現する力</p> <p>③ 他者と協働して課題に取り組み、工夫しながら自分の考えを伝える力</p>	<p>① デジタル教科書や学習ソフトの活用による学習内容の明確化や個別最適化を図り、主体性の向上に取り組む。</p> <p>② 既習事項や表現の定着および ESAT-J に向け、既習表現を活発に活用する場面を授業内、目的や場面に応じた表現ができるようにする。</p> <p>③ ペアワーク、グループワークを充実させ、他者と英語でコミュニケーションをとることを定着化する。</p>
<p>道徳科</p>	<p>① 道徳的な判断力</p> <p>② 心情</p> <p>③ 実践意欲</p> <p>④ 態度</p>	<p>① 題材を通して、多面的・多角的に考え、生徒同士、生徒と教員間での対話を充実させ身につけさせる。</p> <p>② 題材を通して、疑似体験による自分の思いを自己との対話で獲得し、他者との対話で自分とは異なる考えに触れ深めていく。</p> <p>③ ワークシートを活用し、自分の経験から考えたことを、対話を通して深めたり、改めたりすることで実践意欲を高める。</p> <p>④ ワークシートを活用し、振り返りの時間を必ず設定し、自分事として考え、普段の生活に生かしていこうとする態度を養う。</p>